

長野県埋蔵文化財センター

やぶのこし 藪越遺跡 発掘だより



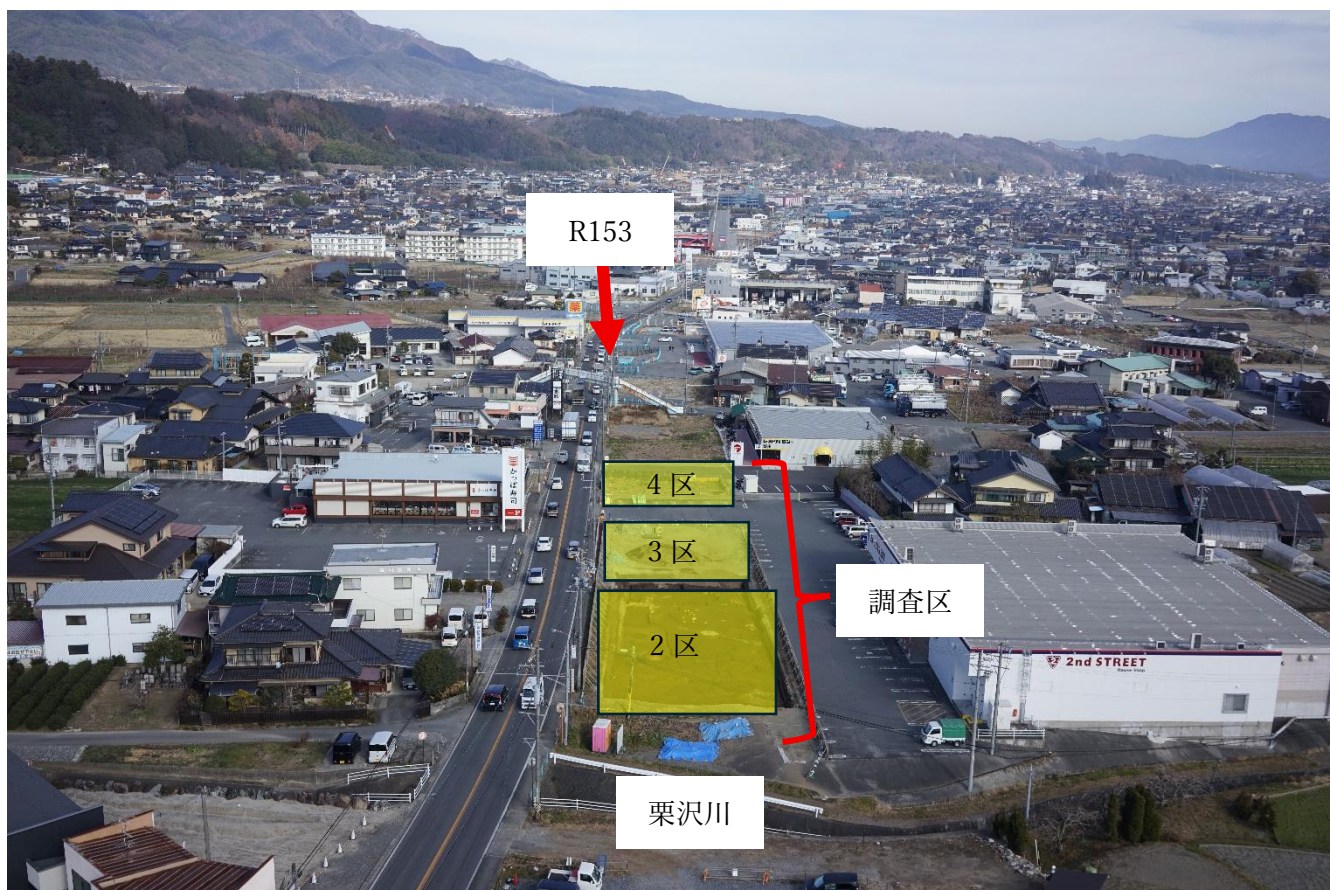
第4号(令和8年度第1号) 2026.6.26

令和8年度の調査が始まりました

長野県埋蔵文化財センターでは、昨年度に引き続き、藪越遺跡の記録保存を目的とした発掘調査を実施しています。本遺跡は天竜川右岸の低位段丘に立地し、その支流である栗沢川くりさわがわの左岸に広がっています。

昨年度は6月から12月中旬にかけて調査を行い、古墳時代から奈良・平安時代にかけてのたてあな竪穴建物跡や土坑どこう（穴）、みぞあと溝跡などの遺構をはじめ、土器や石器などの遺物が出土しました。なかでも「礎石そせき」を伴う竪穴建物跡（SB20）の検出は、大きな注目を集めています。

今年度の調査は4月中旬にスタートし、10月末まで行う予定です。現在は昨年度に引き続き、2区の第2面（古代）および第3面（弥生時代）の調査に取り組んでいます。



南上空からみた藪越遺跡調査区

「礎石」を伴う竪穴建物跡（SB20）の調査

建物跡からは、
はしき・すえきなどの遺物
が出土していて、そこ
から奈良・平安時代の建
物跡であると推考できま
す。

礎石を伴う竪穴建物跡
は、現在、飯田・下伊那
地域で4例確認されてい
るほか、岐阜県や山梨県
でも発見されています。
有力者の住居であった可
能性が指摘されていま



「礎石」を伴う竪穴建物跡（SB20）の検出状況

すが、詳細は明らかになっていません。今後の調査・研究の進展が期待されます。



第2面 古代調査風景



第3面 弥生時代調査風景



発掘調査現場では重機等が出
入りしております。危険な場
所もありますので、許可なく
立ち入らないようにお願いし
ます。調査中であれば、ご説
明いたしますので、お気軽に
お声掛けください。

令和8年度飯田北改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
飯田市薮越遺跡 発掘だより第4号（令和8年度第1号）
長野県埋蔵文化財センター 飯田支所
〒395-0151 飯田市北方 297-5
電話：0265-49-0736
担当：関/小出
メール：maibun@naganobunka.or.jp
H P：<https://naganomaibun.or.jp/>